



分一税法施行規則

第三

ル



114
A 2001
3

分一税法施行規則

今般田租改正分一税法規則別紙ノ通
御確定相成且施行規則左ノ通被相
定候條照準施行可致事

第一則

去年相渡候地券ニ記セル代價ハ從來
賣買ノ真價ニ付其價ニ應スル利益ヲ
以テ私有ノ實利トナシ其價ニ屬セサル利

大正十一年四月
農務省



益ヲ以テ公有ノ實利トナス可シ

第二則

池券ニ記セル代價ヲ以テ其村々賣買ノ相場ニ比例シ猶其持主ニ算シテ其正實作徳ヲ算定ス可シ

但此作徳ハ耕耘等ノ諸費ヲ引ケル者ニシテ如治子米ノトナリ

譬ハ地券ノ代價貳拾八圓ニシテ其村

賣買ノ相場壹圓ニ付貳升八合付キト

シテ算當スレハ左ノ如シ

一 地代金貳拾八圓

壹圓ニ付キ

此作徳米七斗八升四合

貳升八合付キ

第三則

右算定セル作徳ヲ以テ之ヲ曰法ニ比例シ正當分外ノ作徳ヲ區別シ總テ之ヲ私有ノ實利トナス可シ

譬言ハ前條ノ作徳アリテ貢租五斗ヲ
納ムル田地ニシテ其旧法五公五民トスレ
ハ其區別左ノ如シ

一作徳米七斗八升四合

右之内

米五斗

正当作徳

米貳斗八升四合

分外作徳

×

第四則

地券ノ代價ニ属セサル利益乃々元貢租
ハ其口米等ヲ加ヘ其内ニテ正当作徳ニ掛
ル新規税額ヲ引キ残ヲ以テ正實公有
ノ實利トナス可シ

譬言ハ前條ノ田地ニシテ本米壹石ニ付
口米三升ノ旧法トシテ兼当スレハ左ノ如シ

一米五斗

元貢租

一米壹升五合

口米

メ米五斗壹升五合

内或升 正当作德ニ掛ル新稅分引

殘米四斗九升五合 正實公有ノ實利

第五則

元作德ハ正当分外共相束子猶又正当作
德ニ掛ル新規稅額ノ元貢租ニテ引ク者
ヲ加ヘ總テ之ヲ正實私有ノ實利トナス可

シ

譬ハ前條ノ田地ニシテ集当スレハ左ノ

如シ

一米五斗

正当作德

一米或升

右ニ掛ル新稅元貢租ヲ引分

一米或斗八升四合

分外作德

メ米八斗四合

正實私有ノ實利

第六則

右正實公有ト私有トノ實利ヲ合セテ之ヲ
全地ノ實利トナシ其全數ニ就キ幾分公
有幾分私有ト其分合ヲ算出ス可シ

譬ハ前條ノ田地ニテ算當スレハ左ノ如

シ

一米壹石貳斗九升九合 全地ノ實利

右之内

米四斗九升五合 公有 三分八厘壹毛

米八斗四合 私有 六分壹厘九毛

ノ

第七則

私有ノ分ハ右算出セル分數ニ依リ去年相
渡候地券へ幾分元作徳ノ分ト肩書スヘ
シ然レハ此地券ノ持主ハ其田地ヲ支配スル
トハ從來ニ異ナラスト虽モ全地ノ持主ニハア
ラスシテ其肩書丈ケノ分ヲ所持スル者ト

定マルナリ

譬ハ前條ノ田地ニシテ其分合ラ肩書
スレハ左ノ如シ

地券之證

某國某郡某村内
何番 六分壹厘九毛 元作徳ノ分

某郡某村

一田壹反歩

持主

何之誰

此高壹石

此地代金貳拾八圓

右検査之上授與之

但此地券ノ持主ハ八斗四合ノ實利ヨリ三
升貳合貳夕ノ税ヲ出シテ七斗七升壹合ハ
夕ノ手取トナルナリ

第八則

公有ノ分ハ別紙規則ニ從ヒ入札ヲ以テ賣渡
シ漸々之ヲ私有トナスヘシ尤賣渡ス田地ノ
順序ハ極メテ公平ヲ旨トシ闡ヲ以テ之ヲ定

メ豫メ之ヲ布告ス可シ

第九則

右公有ヲ買受クル者ハ前條第廿出セル分
數ニ依リ幾分元貢租ノ分ト肩書セル地
券ヲ渡ス可シ然レハ此公有ヲ買ヒ此地券
ヲ所持スル者ハ其田地ヲ分テ取ル可ラズ
ト虽モ其肩書丈ケノ實利ヲ所有スル
者トナルナリ

但從來地主トノ間ニ故障起ルトキハ
時宜至当ノ裁判ニヨリ肩書ノ分
合ヲ以テ其田地ヲ分割スルコトアル可シ
譬ハ前條ノ田地ニ就テ其公有ヲ買
受クル者ハ左ノ地券ヲ渡ス可シ

地券之證

某國某郡某村ノ内
何番三分八厘壹毛元貢租ノ分
某郡某村
一田壹反步 持至 何之誰

此地代金拾七圓三拾貳錢五

米價十倍ノ式價ヲ以テ四斗九升五合代

右檢査之上授與之

但此地券ノ持主ハ四斗九升五合ノ實利ヨリ壹升九合八タノ税ヲ出シ四斗七升五合或タノ手取リトナル也

第十則

從來ノ地主ニシテ公有ノ分ヲ買受ル者ハ地券へ全地ト肩書セル者ヲ以テ去年

相渡候地券ト引キ換へ其全地ノ持主トナス可シ

譬ハ前條ノ田地ヲ以テスレハ其地券

尤ノ如シ

地券之證

某國某郡某村ノ内何番 全地

某郡某村

一田壹反歩

持主 何之誰

此地代金四拾五圓三拾貳錢五

右検査之上授典之

但此地券ノ持主ハ壹石貳斗九升九合ノ實利ヨ

リ五升貳合ノ税ヲ出シ壹石貳斗四升七合ノ手

取リトナルナリ

